

# 神奈川県のスミレ

高橋 秀 男

## はじめに

神奈川県のスミレ属 (*Viola*) については、神奈川県植物誌 (1958) のなかで、その概要が明らかにされているが、分布の詳細は不明であり、また若干の種類の追加もなければならなくなった。1979年1月より始まった神奈川県植物誌編さん事業の一環として、筆者は既往の調査資料と本館及び東京の主要ハーバリウム標本の検討して、神奈川県のスミレ目録を作製した。もちろんまだ予報的なもので、今後さらに追加訂正されることも予想されるが、神奈川県植物誌の基礎資料の一部になればと思ひ発表することにした。ご批評賜われれば幸せである。

この報告を行なうに当たり、所蔵標本の検討を許された東京大学理学部附属総合資料館、東京都立大学牧野標本館、国立科学博物館の関係各位には種々ご配慮を賜ったので記し、深く謝意を表するしだいである。

## 神奈川県のスミレ略記

このリストでまとめた神奈川県産のスミレは25種で、そのうちの1種アリアケスミレは既に絶滅してしまっただと考えられるので、本県には現在24種のスミレが分布している。そのほか雑種として、ナガバノアケボノスミレとエドスミレの2種が記録され、さらに個々の種のかなには多数の変種や品種も記載されている。このランクでは今後の調査で、さらに新しい種類も追加されるであろう。

本県は湘南海岸のシイ・カシ帯から丹沢・箱根のブナ帯まで垂直的な幅は広く、太平洋側の平野部や山地に分布するスミレはほぼひと通り見られる。しかし東京都の高尾山周辺には、狭い地域でありながら23種を数え、それに比べると本県のスミレは貧弱である。

本県に最も普遍的なスミレはタチツボスミレで、雑木林のなかや林縁、草原、道端などいたるところに普通である。このほか、ニオイタチツボスミレ、コスミレ、ケ

マルバスミレ、スミレ、ノジスミレ、アカネスミレなどは、環境が限定され、しかも個体数は多いとはいえないが、県内全域に万遍なく分布している。

太平洋型分布のスミレにはナガバノスミレサイシン、コミヤマスミレ、シコクスミレ、ヒメミヤマスミレ、コタチツボスミレ、アツバスミレが知られる。このなかで、ナガバノスミレサイシンは丹沢、箱根、小仏などの山地に普通であり、コミヤマスミレは低山地で、生育地も限られている。シコクスミレは丹沢と箱根の両山地のブナ帯に跨って分布しているが、ヒメミヤマスミレは今のところ箱根のブナ帯にしか生育が知られていない。

本州の中央部では内陸の高原に生えるエゾノタチツボスミレ、アケボノスミレ、サクラスミレ、ゲンジスミレ、ヒゴスミレなどが、少数ではあるが本県にまで分布が及んでいる。いずれも内陸性の気候を好む種で、本県での産地は少なく、丹沢、箱根、小仏の山地に僅かに見られるに過ぎない。

## 神奈川県産スミレ目録

このリストは神奈川県内と一部周辺を含む地域のスミレの標本にもとずいて作製したもので、一部不足なところは文献所載の産地によって補った。標本産地は1個所に何枚もの標本がある場合は、本館収蔵の標本を中心に記載し、かつできるだけ完全な標本を選び出した。なお末尾の記号はKPMは神奈川県立博物館 (No.のないものは未登録標本)、TNSは国立科学博物館、MAKは東京都立大学牧野標本館、TIは東京大学理学部植物学教室に収蔵されている標本であることを示す。

1, *Viola acuminata* LEDEB. **エゾノタチツボスミレ**  
小仏山地、丹沢水ノ木沢 (吉川, 1962) に知られるが、いずれも極めてまれである。

小仏峠 (竹内亮, Jun. 1962, MAK25997)。

2, *Viola bissetii* MAXIM. **ナガバノスミレサイシン**  
沿海地を除く、丘陵地から山地の草地や林縁に生え、県内全域に分布する。

保土ヶ谷 (山崎敬, Apr. 27, 1944, TI), 川崎登戸 (大場達之, Apr. 4, 1953, KPM23536), 川崎向ヶ丘 (梅野博次郎, Apr. 19, 1936, KPM23588), 湯河原(西尾和子, Apr. 21, 1957, KPM2324), 箱根山西麓発電所側 (村松七郎, May. 23, 1958, TI), 箱根強羅一駒ヶ岳 (大場達之, May. 3, 1953, KPM23533,) 金時山 Alt. 1913m (金井弘夫, May. 23, 1958, TI), 南足柄町道了山 (沢田武太郎, Apr. 20, 1931, TI), 愛川町金山 (大場達之, Apr. 14, 1967, KPM19130), 丹沢札掛 (奥山春季, May. 27, 1934, TNS43521), 宮ヶ瀬一ノ沢峠東側 Alt. 450m (金井弘夫, Nov. 1957, TI), 大山 (西尾和子, May. 3, 1960, KPM2390), 石尊沢 (西尾和子, Apr. 13, 1958, KPM2381), 峯ノ薬師(高野太郎作, Apr. 13, 1952, TNS144562), 藤野町牧野篠原(金井弘夫, Apr. 15, 1956, TI)。

3, *Viola boissieuana* MAKINO ヒメミヤマスマイレ  
県内では箱根山地のブナ帯に分布が限られ、丹沢山地にはまだ記録はない。ブナ林の落葉の間に生え、隣接の伊豆半島には多く産する。

箱根白銀山 (西尾和子, May. 5, 1961, KPM2264) 神山 (大場達之, May. 3, 1953, KPM18786), 上湯 (奥山春季, Apr. 30, 1939, TNS59019)。

#### 4, *Viola chaerophylloides* W. BEKER

form. *sieboldiana* F. MAEKAWA et HASHIMOTO  
ヒゴスマイレ

県内では小仏山地に分布は限られるが、そこでもまれである。陣馬山から景信山にいたる尾根筋の草地に見られた。

陣馬山一景信山 (高橋秀男, Apr. 21, 1973, KPM52929)。

#### 5, *Viola eizanensis* MAKINO エイザンスミレ

箱根、丹沢、小仏山地の山麓から山頂にかけて、やや普通のスマイレで、沿海地や平野部には分布せず、丘陵地にはまれである。

湯河原 (西尾和子, Apr. 21, 1957, KPM2362), 箱根神山 (大場達之, May. 3, 1953, KPM18803), 上湯 (奥山春季, Apr. 30, 1939, TNS59021), 七尾峠 (金井弘夫, Apr. 10, 1953, TI), 小塚山 (沢田武太郎, Apr. 26, 1931, TI), 伊勢原市日向 (渡辺次雄, May. 2, 1965, KPM61095), 丹沢大山 (大場達之, Apr. 13 1952, KPM18813), 地藏平 (西尾和子, Apr. 3, KPM 2317), 石尊沢 (西尾和子, Apr. 13, 1958, KPM2300), 塩沢 (西尾和子, Mar. 28, 1960, KPM2348), 犬越路 (金井

弘夫, May. 4, 1956, TI), 札掛 (奥山春季, May. 27, 1934, TNS43518), 石老山 (奥山春季, Apr. 14, 1968, TNS277456), 陣馬山一景信山 (高橋秀男, Apr. 20, 1973, KPM52930) この標本は根茎が横走り、その先端に新芽を生ずるものである。峰の薬師 (高野太郎作, Apr. 17, 1960, TNS146488), 藤野町牧野篠原一杉 (金井弘夫, Apr. 14, 1957, TI)。

form. *candida* HIYAMA シロバナエゾスマイレ  
エイザンスミレの白花品

ヤビツ峠一札掛 (林弥栄, 1961)。

6, *Viola hirtipes* S. MOORE サクラスマイレ  
箱根、丹沢、小仏山地の日当たりのよい草地や林縁に生え、個体数は少なくまれである。

箱根 (奥山春季, May. 10, 1956, TNS288856, 中井猛之進, Jun. 1929, TI), 丹沢焼山 (山崎敬, May. 9, 1942, TI), 陣馬山 (高橋秀男, Apr. 21, 1973, KPM)。

#### 7. *Viola gryoceras* A. GRAY

var. *gryoceras*. タチツボスマイレ

県内の海岸から山地まで最も広く分布し、個体数の多いスマイレである。

湯河原 Alt. 300m (金井弘夫, Mar. 25, 1955, TI), 真鶴岬 (大場達之, Jan. 15, 1953, KPM18745), 箱根明神ヶ岳 (金井弘夫, May. 23, 1933, TI), 丹沢神ノ川 (山崎敬, Apr. 29, 1942, TI), 水ノ木沢 (西尾和子, Apr. 2, 1960, KPM2318), 水無川 (大場達之, May. 5, 1955, KPM22364), 大山 (津山尚, Apr. 7, 1933, TI), 道志川 (山崎敬, Apr. 29, 1942, TI), 蛭ヶ岳 (金井弘夫, May. 5, 1956, TI), 世附川 (金井弘夫, May. 3, 1956, TI), 橘町 (西尾和子, Apr. 17, 1957, KPM 2284), 大野山 (中村武久, Apr. 22, 1962, KPM6160), 神武寺 (津山尚, Apr. 27, 1932, TI), 鎌倉 (榎山泰一, Apr. 1933, TI), 江の島 (大場達之, Dec. 4, 1949, KPM18684) 観音崎 (鈴木, Feb. 1950, KPM18681), 川崎市登戸 (大場達之, Apr. 4, 1953, KPM, 18733),

form. *albiflora* MAKINO

シロバナタチツボスマイレ

全株無毛の白花品、各地に混生する。

鎌倉 (浅井康宏, Mar. 20, 1954, TNS142379), 相模原市 (高橋秀男, Apr. 4, 1978, KPM)

form. *discolor* NAKAI

ウラベニタチツボスマイレ

葉の裏面は帯紅紫色である。

登戸一滝沢池 (水島正美, Apr. 8, 1946, TI), 丹沢大山 (津山尚, Apr. 7, 1933, TI)

form. *leucantha* HARA

**シロバナケタチツボスミレ**

全株有毛の白花品、

丹沢神ノ川 (山崎敬, Apr. 29, 1942, TI)

form. *pubescens* MIZUSHIMA **ケタチツボスミレ**

茎や葉に毛のある一型で母種に混生し、普通である。

相模大山 (津山尚, Apr. 7, 1933, TI)

form. *purpurellocalcarata* HIYAMA

**オトメスミレ**

距だけが紫色の濃いスミレで、箱根の乙女峠がタイプロカリテーである。

箱根乙女峠一金時山 (大場達之, May. 14, 1951, KPM22363) 津久井町月夜野 (富樫誠, Apr. 7, 1968, TI)

var. *exilis* NAKAI **コタチツボスミレ**

関東、中部以西に分布する葉の小形の変種で、県内では箱根、丹沢や多摩、湘南地方に分布する。

箱根神山 (水島正美, May. 16, 1961, MAK20383), 双子山 (中井猛之進, May. 25, 1938, TI), 乙女峠 (中井猛之進, May. 25, 1938, TI), 塔ノ沢 (島田弥市, Apr. 19, 1914, MAK30168), 丹沢中津川 (大場達之, May. 31, 1953, KPM22357), 川崎市登戸 (大場達之, Apr. 4, 1953, KPM22383), 大磯 (竹内亮, Apr. 1932, MAK83208), 鎌倉市 (竹内亮, 1918, MAK30245)。

form. *albiflora* NAKAI

**シロバナコタチツボスミレ**

白花品。鎌倉 (寺本, Apr. 5, 1945, TI)

8, *Viola hondoensis* W. BECKER et BOISSIEU

**アオイスミレ**

箱根 (松浦, 1971), 丹沢, 小仏山地に分布し、沢筋の少し湿った林内に生える。

丹沢ヤビツ峠 (大場達之, Apr. 13, 1952, KPM22352) 大山 (西尾和子, Apr. 13, 1958, KPM2282), 峰の薬師 (奥山春季, Apr. 16, 1939, TNS286273)。

9, *Viola japonica* LANGSD. **コスミレ**

海岸から内陸の人家、耕作地、道端に雑草的に見られるスミレで、ときに山地の道端にも生える。

真鶴岬 (大場達之, Dec. 2, 1951, KPM18773), 橘町 (西尾和子, Apr. 11, 1957, KPM2325), 丹沢大倉尾根 (大場達之, Nov. 18, 1951, KPM18763), 逗子二子谷 (渡辺次雄, Apr. 25, 1965, KPM61072), 横須賀市久里浜 (渡辺次雄, Mar. 3, 1964, KPM61080), 神武寺 (山薦, Mar. 27, 1938, TNS76422), 鎌倉 (榎山泰一, Apr. 1933, TI), 観音崎 (金井弘夫, Apr. 18, 1955, TI), 川崎関戸付近 (水島正美, Jun. 3, 1946, TI),

峰の薬師 (高野太郎, Mar. 26, 1957, TNS144555),

10, *Viola keiskei* MIQ. form. *okuboi* F. MAEKAWA

**ケマルバスミレ**

沿海地から山地の林縁や疎林のなかなどに生え、県内全域に分布する。茎や葉は有毛であり、無毛のマルバスミレはまだ見ていない。

湯河原 (西尾和子, Nov. 3, 1957, KPM2359), 箱根畑宿 (島田弥市, Apr. 19, 1914, MAK) 上湯 (奥山春季, Apr. 30, 1939, TNS281312), 塔ノ沢 (矢部, May. 1, 1901, TI), 日金山日金沢 (武田久吉, Apr. 4, 1906, TNS229333), 丹沢世附川 (西尾和子, Apr. 2, 1960, KPM2316), 塩沢 (西尾和子, Mar. 28, 1960, KPM2359), 中津川 (大場達之, May. 31, 1953, KPM23683), 大山 (高橋秀男, Apr. 29, 1971, KPM), 寄沢上流 (金井弘夫, May. 5, 1956, TI), 最乗寺 (高橋秀男, Jul. 8, 1973, KPM), 大野山 (西尾和子, Apr. 24, 1960, KPM2286), 葉山町木古庭谷 (渡辺次雄, Jul. 15, 1964, KPM61091), 鎌倉本郷 (榎山泰一, Jun. 30, 1929, TI), 川崎市鶴川 (大場達之, Apr. 1951, KPM23693), 峯の薬師 (奥山春季, Apr. 9, 1956, TNS286258), 藤野町牧野篠原 (金井弘夫, Apr. 14, 1957, TI)

11, *Viola mandshurica* W. BECKER

var. *mandshurica*. **スミレ**

海岸から山地の道路、畑、草地などに点々と生育し、県内全域に分布する。ミョウジンスミレは箱根明神ヶ岳産を横浜の鈴木吉五郎により栽培されたもので、花の色が濃く、葉は紫褐色を帯びる一型である。

箱根神山 (中井猛之進, Jun. 1, 1930, TI), 早雲山 (水島正美, May. 18, 1951, TI), 強羅一駒ヶ岳 (大場達之, May. 3, 1953, KPM23516), 大野山 (西尾和子, Apr. 24, 1960, KPM2319), 伊勢原市渋沢一大倉 (大場達之, May. 5, 1955, KPM23464), 南足柄町塚原 (渡辺次雄, May. 16, 1971, KPM61104), 平塚市 (? , May. 29, 1905, MAK31534), 保土ヶ谷 (山崎敬, Apr. 27, 1944, TI), 丹沢ヤビツ峠折木林道 (金井弘夫, May. 3, 1953, TI), 川崎鶴川 (大場達之, Apr. 1951, KPM23479), 登戸 (大場達之, Apr. 26, 1952, KPM23435), 相模原市大野台 (高橋秀男, Apr. 1977, KPM), 小仏峠 (久内清考, May. 6, 1934, TI)。

form. *glabra* HIYAMA **ケナシスミレ**

葉や茎は無毛。

箱根金時山 (中村武久, May. 10, 1959, KPM9082), 神山 (中井猛之進, Jun. 1, 1930, TI), 明神ヶ岳 (金井弘夫, May. 23, 1958, TI), 大野山 (西尾和子, Apr.

1964, KPM 2349), 丹沢寄稻郷(金井弘夫, May. 23, 1958 TI), 川崎市関戸(梅野博次郎, Apr. 29, 1942, KPM 23599)。

var. *boninensis* MIZUSHIMA アツバスマレ

スマレの海岸型で、葉に光沢がある。本県では城ヶ島、江の島に知られ海岸の草地や裸地に生える。佐竹義輔・伊藤栄が城ヶ島で始めて採集され、津山尚(1971)が報告した。

城ヶ島(高橋秀男, May. 13, 1971, KPM), 江の島(梅野博次郎, Mar. 27, 1942, KPM23596)。

form. *pubigera* HIYAMA ケアツバスマレ

茎や葉は有毛。城ヶ島(高橋秀男, May. 13, 1971 KPM)。

## 12, *Viola maximowicziana* MAKINO

### コミヤマスマレ

箱根、丹沢の山地に分布し、沢筋の少し湿った腐葉土の多い所に生える。極めて分布の限定される種である。

箱根白銀山(西尾和子, May. 5, 1961, KPM2331) 文献上の産地としては箱根上湯, 山伏峠(松浦正郎, 1971), 塔ヶ岳一幽神(林弥栄, 1961), 藤野町佐野川がある。

form. *rubescens* MAKINO

### アカコミヤマスマレ

葉の表面が暗赤色を帯びる一型。

丹沢塔ヶ岳一幽神(林弥栄, 1961)

## 13, *Viola minor* MAKINO ヒメスマレ

本種はよく植木鉢の中やその周り、道端、墓地などに偶発的に出現するもので、帰化植物と考えられる。鎌倉の道端、横浜園芸の植木鉢の中や春及園\*で生品を見ているが標本はない。

## 14, *Viola oblongo-sagitta* NAKAI アリアケスマレ

少し湿った田の畦、川岸などに生えるが、本県では環境が失われ絶滅したものと考えられる。しかし、今後の調査によってはまだ発見される可能性もある。綱島は鶴見川の護岸工事によって見られなくなった。

横浜荏田(大場達之, Apr. 22, 1951, KPM23419), 横浜綱島(鈴木, Apr. 19, 1936, KPM23592)。

## 15, *Viola obtusa* MAKINO var. *obtusa*,

### ニオイタチツボスマレ

沿海地から丹沢、箱根、小仏の山地にかけて、尾根筋の草地や林縁などに点々と分布する。

湯河原(渡辺次雄, May. 5, 1968, KPM61116), 箱根山(大場達之, May. 3, 1953, KPM22407), 小湧谷

\*春及園で撮影したカラー写真が日本植物図鑑①野の花春~初夏68頁にのっている。

(奥山春季, Apr. 29, 1939, TNS59018), 丹沢大山(大場達之, Apr. 13, 1952, KPM22417), 橘町(西尾和子, Apr. 14, 1957, KPM2321), 高麗山(長沢, Apr. 8, 1934, TNS77686), 鎌倉市今泉山(牧野富太郎, MAK 39064), 横浜(山崎敬, Apr. 19, 1942, TI)川崎市登戸(大場達之, Apr. 10, 1950, KPM22415), 陣馬山(高橋秀男, Apr. 21, 1971, KPM), 城山町(高橋秀男, May. 15, 1968, KPM), 峰の薬師(奥山春季, Apr. 16, 1939, TNS59040)。

var. *nuda* OHWI テリハニオイタチツボスマレ

三浦半島の海岸から山地にいたる尾根筋の草地に生え、ときに群生する。茎や葉に毛がなく、葉は大形で、表面の光沢は強く、花も大形で鮮やかな青紫色である。ニオイタチツボスマレに無毛品のあることを指摘した中井猛之進(1922)は高尾山と吐月峰(静岡県)をあげた。筆者が三浦半島で調査したものはニオイタチツボスマレの単なる無毛品ではなく、明きらかに海岸に適応した一型であり、スマレの海岸型であるアツバスマレと同じランクで位置づけするのがよいと思う。しかし、学名上の扱いは単なる無毛品を指すものであり、別の分類群として扱うことも考えられるが、とりあえず上記学名をあて、今後の課題とすることにした。本変種の全国的な分布は明きらかではないが、関東・中部以西の海岸に点々と見られるようである。

久里浜一千駄ヶ崎(高橋秀男, Mar. 31, 1972, KPM), 城ヶ島(高橋秀男, May. 13, 1971, KPM), 神武寺(奥山春季, Apr. 3, 1937, TNS56763), 久里浜浦賀(水島正美・水島うらら, Apr. 1, 1951, TI)。

## 16, *Viola phalacrocarpa* MAXIM. アカネスマレ

県内全域の疎林の中や林縁、草地などに普通に見られる。

箱根金時山(大場達之, May. 14, 1957, KPM23713) 塔峰(西尾和子, Apr. 3, 1957, KPM2326, 箱根山(村松七郎, May. 1925, TI), 丹沢札掛(金井弘夫, May. 4, 1952, TI), 鍋割山(金井弘夫, May. 5, 1956, TI) 寄宇津茂(金井弘夫, May, 1956, TI), 大山(大場達之, Apr. 13, 1952, KPM23716), 焼山(山崎敬, Apr. 30, 1943, TI), 大野山(西尾和子, Apr. 24, 1960, KPM 2266), 二宮町(西尾和子, Mar. 3, 1957, KPM2329), 鎌倉(榎山泰一, Apr. 28, 1935, TI), 横浜綱島(大場達之, Apr. 8, 1953, KPM23744), 横浜市荏田(大場達之, Apr. 22, 1951, KPM23734), 川崎登戸(大場達之, Apr. 26, 1952, KPM23737), 峰の薬師(高野太郎作, Apr. 17, 1960, TNS146486)。

form. *glaberrima* F. MAEKAWA オカスマレ

茎や葉が無毛の一型で、母種に混生する。

真鶴 (奥山春季, Apr. 26, 1953, TNS146490), 箱根塔峯 (西尾和子, Apr. 3, 1957, KPM2323), 宮の下 (島田弥市, Apr. 19, 1914, MAK), 箱根 (牧野富太郎, Apr. 12, 1901, MAK39630), 丹沢世附川 (西尾和子, Apr. 2, 1960, KPM2323), 焼山 (山崎敬, Apr. 1942, TI), 寄稲郷 (金井弘夫, May. 5, 1956, TI), 横須賀久里浜一浦賀 (水島正美, Apr. 1, 1951, TI), 大野山 (西尾和子, Apr. 24, 1960, KPM2267) 峰の薬師 (高野太郎作, Apr. 17, 1960, TNS146490), 藤野町牧野篠原一杉 (金井弘夫, Apr. 14, 1957, TI), 相模湖町小原底沢 (金井弘夫, Apr. 30, 1950, TI)。

form. *leucantha* HIYAMA

**シロバナオカスミレ**

オカスミレの白花品。

大野山 (西尾和子, Apr. 24, 1960, KPM2268), 陣馬山 (西尾和子, Apr. 29, 1961)。

**17. *Viola rossii* HEMSLEY アケボノスミレ**

県内では箱根, 丹沢, 小仏山地に分布し, 疎林の中や林縁, 草地にまれに生育する。

箱根駒ヶ岳 (矢部, Apr. 30, 1901, TI), 丹沢世附, 津久井 (林弥栄, 1961), 小仏 (明日山秀文, Apr. 27, 1925, TNS93587)。

**18. *Viola shikokiana* MAKINO シコクスミレ**

箱根, 丹沢山地のブナ帯の林内に生える。

丹沢松洞丸 (西尾和子, Jul. 24, 1959, KPM2426) モロクボ沢 (西尾和子, Jul. 24, 1960, KPM2368), 丹沢山 (奥山春季, Jul. 23, 1951, TNS886774), 三保山神峠 (古瀬義, 1946, TI), 大山 (伊沢一男, May. 14, 1933, TI), 箱根仙石上湯付近 (沢田武太郎, May. 2, 1926, KPM52131), 白銀山 (西尾和子, May. 5, 1961, KPM2265), 駒ヶ岳一神山 (大場達之, Jun. 1, 1961, KPM23582), 明神ヶ岳 (金井弘夫, May. 23, 1958, TI)。

**19. *Viola sieboldii* MAXIM. フモトスミレ**

箱根山地のブナ帯に分布し, 草地や林縁に生える。丹沢には今のところ記録はない。

箱根双子山 (高橋秀男, Apr. 18, 1967, KPM), 大湧谷 (大場達之, May. 10, 1964, KPM11686), 神山 (大場達之, May. 3, 1953, KPM18653), 金時山 (大場達之, May. 14, 1957, KPM18642), 上湯 (奥山春季, Apr. 30, 1939, TNS281328)。

**20. *Viola tokubuchiana* MAKINO**

var. *tenuicornis* F. MAEKAWA

et HASHIMOTO **ヒナスミレ**

箱根, 丹沢, 小仏山地の疎林の中に生え, 平野部や丘陵地には分布しない。

箱根 (牧野富太郎, 1911, MAK39928), 仙石 (久内清考, Apr. 26, 1931, TI), 乙女峠 (金井弘夫, Apr. 10, 1953, TI), 最乗寺 (西尾和子, Nov. 3, 1956, KPM2333), 大湧谷 (大場達之, May. 10, 1964, KPM11680), 丹沢織戸峠 (西尾和子, Apr. 3, 1960, KPM2315), 大山 (西尾和子, May. 3, 1960, KPM2423), 峰の薬師 (奥山春季, Apr. 16, 1939, TNS59038)。

form. *variegata* F. MAEKAWA et

HASHIMOTO

**ファイリヒナスミレ**

葉に白い斑の入る一品である。

峰の薬師 (奥山春季, Apr. 16, 1939, TNS59037), 丹沢織戸峠 (田代信二, Apr. 16, 1961, TNS147752)。

**21. *Viola variegata* FISCHER var. *nipponica* MAKINO **ゲンジスミレ****

東京都との境にある陣馬山に知られるのみで, 疎林内にまれに生える。

陣馬山 (高橋秀男, Apr. 21, 1971, KPM)。

**22. *Viola verecunda* A. GRAY**

var. *verecunda*.

**ツボスミレ**

少し湿った草地に生え, 県内全域に分布する。

湯河原 (渡辺次雄, May. 5, 1969, KPM), 箱根芦ノ湖西岸 (渡辺次雄, Jun. 7, 1970, KPM), 明神ヶ岳 (金井弘夫, May. 23, 1958, TI), 白銀山 (西尾和子, May. 5, 1961, KPM2330), 丹沢世附川上流二ノ沢付近, Alt. 700 m (金井弘夫, May. 3, 1950, TI), 横浜 (中井猛之進, May. 1932, TI), 保土ヶ谷 (山崎敬, Apr. 27, 1944, TI), 荏田 (大場達之, Apr. 22, 1951, KPM23818), 綱島 (大場達之, Apr. 22, 1951, KPM23812), 大野山 (西尾和子, Apr. 24, 1960, KPM2269), 川崎登戸 (大場達之, Apr. 4, 1953, KPM23837), 未永 (竹内亮, Apr. 30, 1967, MAK85224), 陣馬山 (高橋秀男, Apr. 21, 1971, KPM)。

form. *radicans* MAKINO **ハイツボスミレ**

ツボスミレの匍匐した一型で, 関節に根を生ずる。

川崎市登戸 (長沢光男, Oct. 17, 1936, TNS)。

var. *semilunaris* MAXIM. **アギスミレ**

葉が半月形をした変種で, 箱根仙石原湿原に分布する。

23, *Viola violacea* MAKINO var. *makinoi* HIYAMA  
マキノスミレ

近畿地方から本州中部の日本海側をへて東北地方に主たる分布域のあるスミレで、関東地方にはまれである。本県では小仏山地に分布するが、個体数は少ない。

松浦正郎(1971)のリストには、箱根にシハイスミレを記しているが、両者の分布状態については精査が必要である。

峰の薬師(高野太郎作, Apr. 17, 1960, TNS144557)。

24, *Viola yedoensis* MAKINO ノジスミレ

平野や丘陵地のシバ草地や田の畦などに点々と分布するもので、最近では少なくなっている。

橋町(西尾和子, Apr. 10, 1958, KPM2435), 藤沢市鵠沼(? , Jul. 10, 1920, MAK31644), 大船(森哲喜知, Apr. 20, 1937, TI), 逗子(牧野富太郎, Apr. 3, 1913, MAK40832), 神武寺(梅野博次郎, Mar. 27, 1938, KPM23670), 追浜(山崎敬, Apr. 5, 1953, TI), 横須賀市平作(渡辺次雄, Mar. 21, 1965, KPM61082), 保土ヶ谷(山崎敬, Apr. 27, 1944, TI)川崎市登戸(大場達之, Mar. 18, 1951, KPM23672)関戸(山蔦, Apr. 29, 1938, TNS78103), 峰の薬師(奥山春季, Apr. 16, 1939, TNS59042), 藤野町(小野・小林, Apr. 3, 1913, MAK40832)。

form. *glaberrima* F. MAEKAWA

ケナシノジスミレ

全草無毛の一品。

橋町(西尾和子, Apr. 15, 1960, KPM2425), 横須賀市大楠山(西尾和子, Mar. 22, 1964)。

25, *Viola yezoensis* MAXIM. ヒカゲスミレ

丘陵地から山地の林内に生え、ほぼ県内全域に分布するが、まれである。

橋町(西尾和子, Apr. 20, 1958, KPM2365), 丹沢山(西尾和子, Mar. 21, 1959, TNS282013)。

form. *discolor* HIYAMA タカオスミレ

葉の表面が紫褐色を帯びる一型で、県内にはこの方がむしろ普通である。

箱根宮下(村松七郎, May 15, 1925, TI), 相模原市大野台(高橋秀男, Apr. 1977, KPM), 陣馬山(奥山春季, May 13, 1951, TNS101388), 峰ノ薬師道(奥山春季, Apr. 17, 1956, TNS286374—原色野外植物図譜, 第15図版に写真がある), 藤野町牧野篠原(金井弘夫, Apr. 14, 1959, TI)。

自然雑種

1, *Viola rossii* HEMSLEY × *V. bissetii* MAXIM.

*V. rossii* HEMSLEY form. *longifolia* HASHIMOTO  
et SERIZAWA ナガバノアケボノスミレ

橋本・芹沢(1971)によってアケボノスミレの長葉型として記載されたが、後にアケボノスミレとナガバノスミレサイシンの雑種であることがわかった。小仏山地の疎林にしばしば群生している。

陣馬山—景信山(高橋秀男, Apr. 21, 1973, KPM)。

2, *Viola* × *tokyoensis* F. MAEKAWA et HASHIMOTO  
エドスミレ

スミレとエイザンスミレの雑種で、丹沢のヤビツ峠や大山にまれに見られる。

丹沢大山(井上隆吉, Apr. 27, 1941, KPM59881)。

参考文献

- 浜 栄助 1975 原色日本のスミレ. 誠文堂新光社, 東京  
橋本 保 1967 日本のスミレ. 誠文堂新光社, 東京  
橋本 保・芹沢俊介 1971 アケボノスミレの長葉形. 植物研究雑誌 46: 36—37.  
林 弥栄・小林義雄・小山芳太郎・大河原利江 1961 丹沢山塊の植物調査報告. 71, 林業試験場研究報告  
神奈川県博物館協会 1958 神奈川県植物誌. 147—148  
神奈川県博物館協会, 横浜  
前川文夫 1954 スミレ科. 日本種子植物集覧 III, 194—226, 岩波書店, 東京  
前川文夫・橋本 保 1963 日本のスミレ. 東京  
増島弘行・石渡治一 1950 三浦半島植物誌, 43, 横須賀郷土文化研究室, 横須賀  
松浦茂寿・松浦正郎 1971 箱根地方産動植物目録. 箱根の樹木と自然, 157—159, 箱根町  
奥山和子 1965 神奈川県植物誌にない三つの品種. 植物採集ニュース 17: 27.  
芹沢俊介 1971 高尾山およびその周辺のスミレ. 東京都高尾自然科学博物館館報, 55—64, 東京都教育委員会



図1, 2 : *Viola chaerophylloides* form. *sieboldiana* ヒゴスミレ  
陣馬山—景信山(Apr. 21, 1973)



図3 : *Viola rossii* × *V. bissetii* ナガバノアケボノスミレ。ナガバノスミレサイシンとアケボノスミレの雑種 陣馬山—景信山(Apr. 21, 1973)



写真〔上〕

図4 : *Viola mandshurica* var. *boninensis*. アツバスマレ  
城ヶ城 (May 13, 1971)

写真〔下〕

図5 : *Viola variegata* var. *nipponica* ゲンジスマレ  
陣馬山 (Apr. 21, 1971)





図6, 7 : *Viola obtusa* var. *nuda*. テリハニオイタチツボスミレ 久里浜一千駄ヶ崎 (Mar. 31, 1972)



図8, 9 : *Viola obtusa* var. *obtusata*. ニオイタチツボスミレ 城山町 (May 15, 1971)